



こうめい 広 報 こしがや

編集
／発行

公明党 越谷市議団

市役所 4F 市議団控室
TEL.963-9266 FAX.964-4917
E-mail : komei-k@jn2.so-net.ne.jp

一般質問から(要旨)(9月定例議会)

Q. 新型インフルエンザへの対応策について

A. 市内の患者数は8月26日現在で57名となっています。その後、小中学校の各1校1学級で閉鎖されるなど、流行が始まっていると考えられます。

今後の対応策は、国・県や医療機関との連携を図るとともに、慢性疾患を有する方や高齢者、妊婦、乳幼児等、重症化するリスクが高いとされている乳幼児の保護者、高齢者などへの情報提供の強化、意識啓発に努めています。

また、保育所や学童保育室では、手指アルコールや薬用石鹼の配布、学校現場では、マスクの配布、手指アルコールや薬用石鹼の配布等、感染防止に努めてまいりたい。



Q. 高齢者への家事手伝いの援助について

A. 越谷市における家事手伝いの援助を含めた介護支援ボランティアポイント制度の導入につきましては、先進地の例を参考に、どういった制度が本市の高齢者の健康増進に寄与し、介護予防、地域の活性化、福祉の向上に結びつくのか、関係機関と連携を図りながら、検討してまいりたい。



その他質問

- 消防・医療の連携強化による救急搬送の改善策について
- 子どもの心を育むブックスタート事業の実施について
- 学校図書館への専任司書の配置について
- デマンドバスの導入について
- 福祉タクシー券の拡充について

- 有料広告導入による自主財源の確保策について
 - ①「市民ガイドブック」の作成について
 - ②市の発行する封筒について
- 「安心箱」の配布について
- ヒブワクチン予防接種費用の助成について
- 3人乗り自転車購入の補助について
- 仮称「子育て応援ガイドブック」について

<請願が2件提出されました>

JR南越谷駅改修に伴うまちづくりのため、計画に関する情報の提供と市民参加の場を求める件（賛成多数で採択）
所得税法第56条の廃止を求める件（反対多数で不採択）

<議員提出議案が1件提出されました>

「越谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」の一部を改正する条例案については
地域手当の支給割合を国の示した基準（給与の6%）に1年前倒しで改正するものです。（賛成多数で可決）
＊地域手当に関しては、経過措置が認められていました。しかし、平成20年度までの3年間で約1億2,400万円の特別交付税が減額されるというペナルティーが課されていました。その為、地域手当の支給割合を国の示した基準6%（現行7%）にすることが、妥当であると判断致しました。



小林 ぎょう

総務常任委員
市議団団長

☎ 962-4065



藤林 ふみお

監査委員
党越谷総支部長

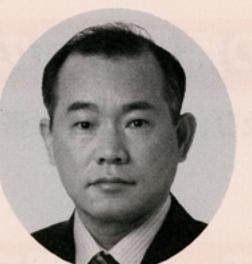
☎ 988-5294



おかの 英美

民生常任委員
越・松水道議員

☎ 964-7019



もりや とおる

建設常任委員
党越谷支部長

☎ 977-1997



はしづめ 昌児

教育・環境経済常任委員
農業委員

☎ 989-1397

公明党の提案した政策が実現!!

太陽光発電導入への補助金を支給(11月中旬ごろ実施予定)

1キロワット当たり 3万円の補助 戸建て住宅 42件が対象(予算規模 500万円)

マンションは 2件が対象で 30万円が上限

<国・県の補助金を含めたモデルケース>		国 1キロワット当たり 7万円の補助金	県 1キロワット当たり 6万円の補助金(既存住宅)	1キロワット当たり 3万円の補助金(新築住宅)
(例) モデルハウス(3.5KWの太陽光発電設備)設置費用は?				
«新築の場合» 平均のコスト = 57.1万円/KW 設置費用 = 57.1万円 × 3.5KW = 200万円 国の補助金 24.5万円 県の補助金 10.5万円 市の補助金 10.5万円 補助金の合計 44.5万円		«既築の場合» 平均のコスト = 70万円/KW 設置費用 = 70万円 × 3.5KW = 245万円 国の補助金 24.5万円 県の補助金 21.0万円 市の補助金 10.5万円 補助金の合計 56.0万円		
自己負担額は? 新築の場合 200万円 - 44.5万円 = 155.5万円 既築の場合 245万円 - 56.0万円 = 189.0万円		太陽光発電による電力買取り制度の内容 家庭で発電された太陽光による電気が余った場合現在は、東京電力が1KW当たり24円程度で、買い取っている。11月から倍額の48円で買取りが決定		

何年で設備費が回収できるか

設置場所や昼間の居住頻度等によって大きく変化するが、国、県、市の補助金を利用することによって、太陽光発電電力の70%が余剰電力となる場合は、新築の場合11年、既築の場合13年位となる。



プレミアム付き商品券の発行(年末商戦に向けて発行予定)

10%のプレミアムが付いた商品券が発行されます。

1,000円券11枚綴りを1万円で購入できます。(総額3億円の事業規模)

女性特有のがん検診無料化

検診機関は、市内指定病院(同封の案内書を参照)

一定年齢の女性に、子宮頸がんと乳がんの検診料の自己負担を免除します。

対象の方は、昨年の4月2日から今年の4月1日までの間に検診手帳と無料クーポン券が配布されます。(40歳の方の場合は、両方の無料検診が受けられます。)

お問い合わせ
保健センター ☎ 978-3511

「子宮頸がん」…20歳、25歳、30歳、35歳、40歳。「乳がん」…40歳、45歳、50歳、55歳、60歳。

無料クーポン券配布対象の方で、越谷市が実施する子宮頸がん検診・乳がん検診をすでに受信された方については、自己負担金(子宮頸がん検診1,000円 乳がん検診1,500円)を助成します。

実施期間
のご注意

【子宮頸がん検診】 実施期間:平成21年9月1日~平成22年2月28日迄

【乳がん検診】 実施期間:平成21年9月1日~平成21年11月30日迄

※乳がん検診についてクーポン券の有効期限は平成22年2月28日までとなっていますが、マンモグラフィ検査実施の都合上、左記期間内にお受けください。

保育所の環境整備の推進(全ての保育所にエアコンの整備)

昨年度の5か所の整備に続き、今年の8月末迄に、大袋北、蒲生南、宮本、登戸、蒲生第三の保育所のエアコン整備が終了し、更に今年度の補正で大袋、大相模、桜井、七左、荻島の各保育所も整備が完了する予定です。

これで全保育所の整備が完了し、子どもたちの命と健康が守られます。

住宅用火災報知機の無償給付の実施

65歳以上の高齢者世帯、及び、高齢夫婦世帯を対象に無償給付します。

子育て応援特別手当を支給

厳しい経済情勢のもとで、多子世帯の子育ての負担に配慮する観点から、緊急措置として、幼児教育期にあたる児童1人当たり3万6千円を支給します。(平成15年4月2日から平成18年4月1日生まれのすべての子どもが対象)

12月中旬頃に申請書が届き、明年1月に振り込み開始予定です。

信号機が設置されます。(定期式信号)

設置箇所 越谷市大字三野宮11番地4先 三野宮橋
越谷市東越谷7丁目59番地2先 市川方前
(12月に設置予定)

